

JTCCM

平成12年6月 1日制定

平成22年6月 1日変更(い)

界壁の遮音構造試験・評価業務方法書

■ 目的

建築基準法第30条の規定に基づく認定に係る性能評価業務方法を定める。

■ 業務方法書の内容

I. 評価申請のための必要書類の記載内容など

1. 評価申請図書
2. 品質管理関係の書類 (い)

II. 評価方法

1. 試験方法
 - (1) 試験体
 - (2) 試験装置及び定期校正
 - (3) 試験方法
 - (4) 測定項目
 - (5) 測定方法
2. 判定基準及び判定項目
 - (1) 判定基準
 - (2) 判定項目
3. 申請図書の記載内容の評価

III. 性能評価書 (い)

I. 評価申請のための必要書類の記載内容など

1. 評価申請図書

1. 1 性能評価申込書

- ・性能評価申込者の会社名，代表者名（役職・氏名），所在地

1. 2 性能評価事項

(1)構造区分

- ・長屋又は共同住宅の界壁

(2)品目名及び商品名

- ・原則として表面材から記載すること。

(3)申請範囲

- ・同一断面における中空部の幅の設定等
- ・コンセントボックス等の遮音上の弱点部の設置等

(4)構造図説明

- ・申請壁構造の透視図，水平断面図，垂直断面図，水平断面詳細図，垂直断面詳細図 等
- ・四周取り合い部の処理について明記すること。

(6)材料等説明

- ・主構成材料（評価性能に関係する材料）
例えば，材料の品質（組成等），材料の形状・寸法・密度の許容範囲，その他の特徴等
- ・副構成材料（上記以外の補助的材料）

(7)標準施工仕様

- ・基本的には，墨出しから表面仕上げまで。

(8)施工管理

(9)留意事項

2. 品質管理関係の書類（い）

(1)実施設計図

(2)製造工程説明書

(3)品質管理説明書

(4)営業概要

(5)会社経歴書

(6)工場概要

(7)覚書

(8)標準施工技術指導書及び検査要領書

II. 評価方法

1. 試験方法

1. 1 試験体

- (1)試験体数は1体とする。
- (2)試験体の形状及び大きさは、短辺の寸法が2.3m以上の直方形とし、開口部全面に施工する。その面積は、10㎡以上とする。また、厚さ及び断面構造は、実際のものと同じにする。
- (3)試験体と試験体取付用開口部との取り合い部、標準施工仕様書による。
- (4)建築物に施工する場合において、継ぎ目、その他の遮音上の弱点が現れる場合はそれらの弱点部を含めた試験体を製作する。
- (5)試験体の養生は、試験体施工終了後から音響測定を開始するまで24時間以上養生する。
- (6)モルタルやコンクリート等の湿式の界壁については、製造後通風の良い室内に1ヵ月放置したものとする。
- (7)試験体製作前に、各主構成材料の質量を0.1kg単位で、厚さ等の寸法測定については1mm単位で計測する。また、20cm±1cmの切り出しの場合は、質量を0.01kg単位で、厚さについては0.1mm単位で計測する。
- (8)各主構成材料の面密度及び比重の算出は、それらの質量及び長さを計測した後、有効数字2桁（3桁目を四捨五入）まで求めるものとする。

1. 2 試験装置及び試験装置の校正

- (1)試験装置は、JIS A 1416(実験室における建築部材の空気音遮断性能の測定方法)に基づくタイプI試験室、音源装置及び受音装置を用いる。
試験装置の概要、主な測定装置の名称等及びブロックダイアグラム図を資料-1～資料-9に示す。
- (2)試験装置の校正は、「表-1 界壁の遮音構造の試験機器類の校正方法」及び「表-2 試験機器の校正手順」による。

表－1 界壁の遮音構造の試験機器類の校正方法

1. 校正機器類

校正を要する機器類は以下の通りである。

- ①残響室
- ②1/N実時間分析器
- ③1/2インチマイクロホン
- ④1/2インチマイクロホンプリアンプ
- ⑤音響校正器（ピストホン）

2. 校正の手順

2.1 残響室，測定装置による自動測定系システムとアナログ系システム（マニュアル操作）との比較

自動測定系システムとアナログ系システム（マニュアル操作）による残響室内の残響時間減衰波形及び音圧レベルをそれぞれ測定し，比較確認を行う。校正期間は1年に1回以上とする。測定した記録紙等を保管する。

2.2 1/N実時間分析器，1/2インチマイクロホン，1/2インチマイクロホンプリアンプ及び音響校正器（ピストホン）

【校正Ⅰ（3年に1回）】

- (1)3年に1度，それぞれの機器類について校正の行える外部業者に校正を依頼する。校正後，校正済みの機器類と校正証明書を受理する。試験機器類の履歴表に記録し，校正証明書を保管する。
- (2)1/2インチマイクロホン，1/2インチマイクロホンプリアンプに番号を付け，組み合わせを決める。
- (3)試験測定システムを組み上げ，音響校正器（ピストホン）で各測定系の校正を行う。

【校正Ⅱ（半年に1回）】

試験測定システムを組み上げ，音響校正器（ピストホン）で各測定系の校正を行う。

【校正Ⅲ（毎試験時）】

試験測定システムを組み上げ，音響校正器（ピストホン）で各測定系の校正を行う。

2.3 音響校正器（ピストホン）

年に1回，校正の行える外部業者に校正を依頼する。校正後，校正済みの機器類と校正証明書を受理する。試験機器類の履歴表に記録し，校正証明書を保管する。

2.4 アスマン通風乾湿球湿度計

検定有効期間（5年間）内で使用し，有効期間切れで廃棄する。日常使用時点検で校正確認を行う。試験機器類の履歴表に記録する。

表-2 試験関連機器の校正手順

| 試験項目 | 校正機器類 | 校正の手順 |
|---|---|---|
| 1. 試験関連機器の校正 試験関連機器の校正からデータ取り込みの校正までは、音響グループの試験担当者が行う。校正証明書、校正履歴台帳の管理は音響グループが行う。 2. 校正手順の概要 試験関連機器の校正手順の概要は以下の通りである。 | <ul style="list-style-type: none"> ・1/N実時間分析器 ・1/2インチマイクロホン ・1/2 インチマイクロホンプリアンプ ・音響校正器 ピストホン*(試験時用) | 校正Ⅰ（3年に1回） <div style="margin-left: 20px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">校正依頼</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">機器と校正証明書の履歴・確認</div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">校正履歴台帳記入</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">試験測定システムに組み上げ</div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">音響校正器で校正</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">校正履歴台帳に記入</div> </div> </div> </div> 校正Ⅱ（半年に1回） <div style="margin-left: 20px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">試験測定システムに組み上げ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">ピストホンで校正</div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100%;">校正台帳に記入</div> </div> </div> 校正Ⅲ（毎試験時） <div style="margin-left: 20px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">試験測定システムに組み上げ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">試験時ピストホンで校正</div> </div> </div> </div> |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・アスマン通風乾湿球湿度計 | （5年に1回） <div style="margin-left: 20px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">校正依頼</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">機器と校正証明書の履歴・確認</div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100%;">校正履歴台帳に記入</div> </div> </div> |

(注) *は、マイクロホン・測定系の校正のための装置で試験には使用しない。

1. 3 試験方法

試験方法は、JIS A 1416(実験室における建築部材の空気音遮断性能の測定方法)に基づいて実施する。

(1)測定は、試験体 1 体に対して日にちを替えて 3 回行う。

(2) 3 回の音響透過損失測定時において、測定開始直前及び終了直後に音源室及び受音室の温度及び相対湿度をそれぞれ測定する。

温度は 1℃単位で、相対湿度は 1%単位で測定する。

(3)測定対象周波数帯域は、125Hz, 500Hz, 2000Hz の 3 バンドとするが、併せて次の中心周波数帯域についても測定を行う。

100, (125), 160, 200, 250, 315, 400, (500), 630, 800, 1000, 1250, 1600, (2000), 2500, 3150, 4000, 5000 Hz

(4)試験結果は、測定回数毎の音響透過損失値を少数点第 1 位までを四捨五入にて求めるものとする。3 回の平均値は、整数位として小数点第 1 位を切り捨てる。

(5)音圧レベルの測定結果と音響透過損失を記録する。(い)

(6)測定終了後、次の項目について、データの確認及び保存等を行う。

暗騒音レベルと受音室の音圧レベルとの差

音圧レベル分布

残響時間

試験体図

1. 4 測定項目

(1)125Hz, 500Hz, 2000Hzの 3 つの帯域における音響透過損失

(2)100～5000Hzまでの1/3オクターブバンド毎の音響透過損失

2. 判定方法

音響透過損失の測定結果が、以下に示す基準値を上回った場合を合格とする。

1 2 5 Hz－2 5 dB 5 0 0 Hz－4 0 dB 2 0 0 0 Hz－5 0 dB

(1)申請は、試験体の仕様と音響的に同等以上である範囲を認める。

(2)音響性能に直接関係する主要構成材で一般部の面密度算定に用いられる材料の有無がある場合や厚みが異なる場合は、音響性能が同等以上であることを判断することが難しいため同一構造とは認めない。

3. 評価員、試験責任者及び試験担当者

(1)資格

- ・評価員は、省令第 1 3 号第 6 4 条（評価員の要件）によるもの。
- ・試験責任者は、試験の技術的事項に責任を有する者とし、公的試験機関で音響透過損失試験の実務経験が 5 年以上あるもの。大学院の在籍期間は、同実務経験と同等とする。
- ・試験担当者は、同実務経験が 3 年以上あるものとする。大学院の在籍期間は、同実務経験と同等とする。

(2)役割

- ・評価員は、申請時から試験終了時までの申請図書類、試験体施工関係、試験実施及び評定に至るまでの一連の業務に従事し、適正な審査を遂行する。
- ・試験責任者は、試験体施工に係る業務に申請者から提出された標準施工仕様書に基づいて施工されているかを確認する。また、試験を実施することが出来る。

- ・試験担当者は、試験責任者の責任・指名の下、試験体施工の確認、主要構成材料等の質量、長さ測定を行うことが出来る。

(3)責任体制

- ・試験責任者は、評価員の監督下であり、指示事項が与えられる。試験責任者は、評価員に対し試験体施工に関わる内容等、また試験結果等の具体的な報告をする。
- ・試験担当者は、試験責任者の監督下であり、逐次試験責任者へ報告する。また試験責任者の指示の下で試験の一部を担当することが出来る。

Ⅲ. 性能評価書 (い)

(1)性能評価の区分

(2)評価報告 (試験結果の概要, 考察, 評価のまとめ)

(3)申請者名

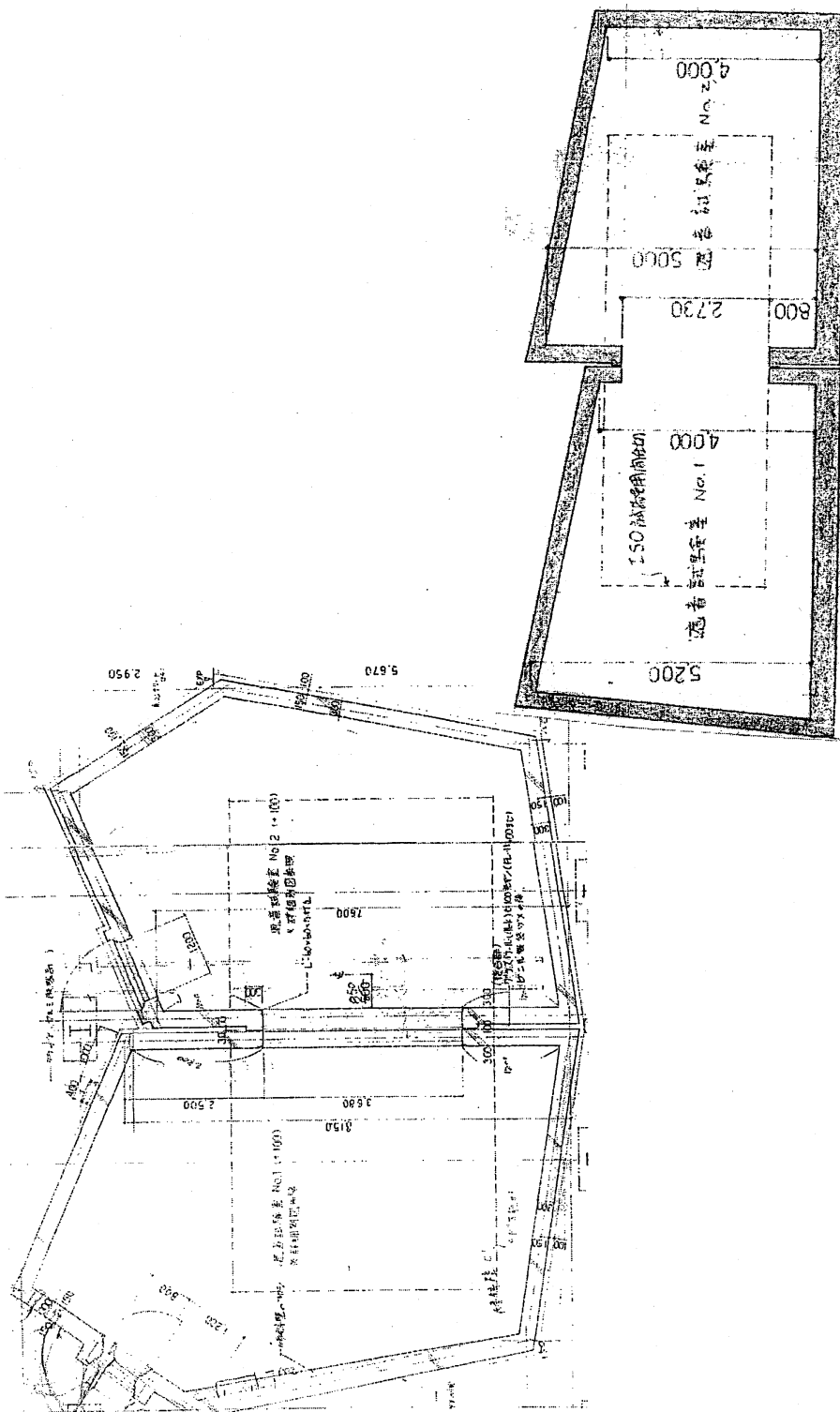
(4)工場名

(5)一般名

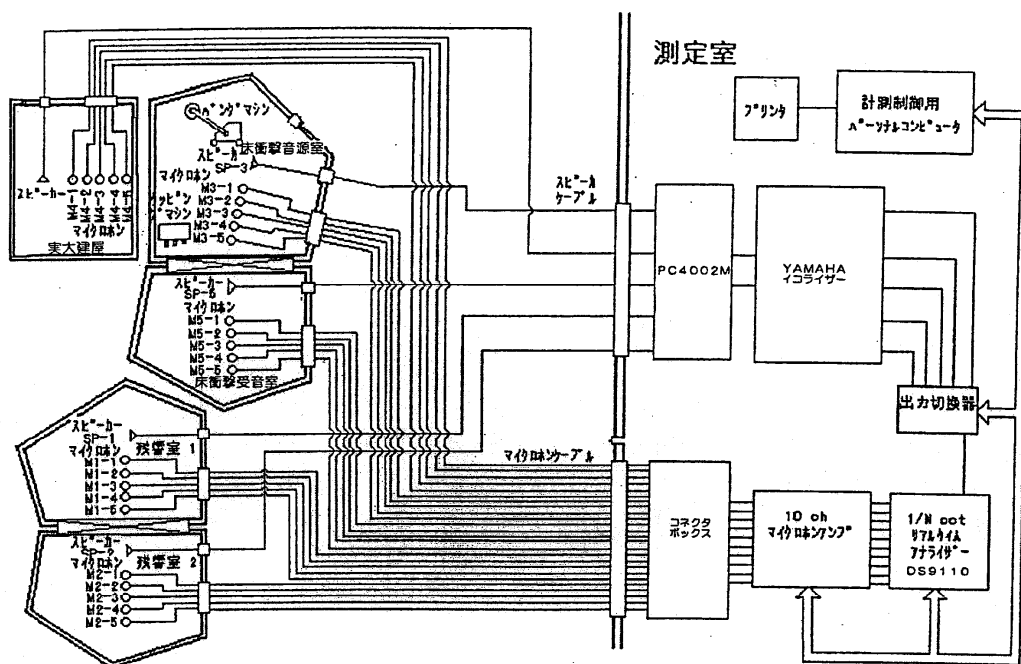
(6)商品名

(7)構成材料の仕様 (材料説明)

(8)標準施工方法



平面・断面図 [タイプ I 試験室 (第 1・第 2 残響室)]



ブロックダイアグラム図

使用機器一覧表

| 機器類 | 製造者 | 型番等 |
|--------------------|--------------------|------------------------|
| 1/2インチマイクロホン実時間分析器 | リオン | SA-28 |
| グラフィックイコライザ | ELECTOR VOICE社 | EQ-131, EQ-231 |
| パワーアンプ | QSC AUDIO PRODUCTS | 7300A |
| スピーカ | JBL | MR 938 |
| 1/2インチマイクロホン | リオン | UC-53H |
| 1/2インチマイクロホンプリアンプ | リオン | NH-17 |
| 出力切換器 | リオン | XT-08A |
| 入力切換器 | リオン | XT-07A |
| 騒音計ユニット | リオン | UN-04 |
| パーソナルコンピュータ | 富士通 | Deskpower TV337 |
| 音響校正器 (ピストンホン) | リオン | NC-72 |
| アスマン通風乾湿球湿度計 | 佐藤計量器製作所 | SK-RHG-S (気象庁検 定付き) |

***** 音 源 室 *****
 Freq.Hz 50 63 80
 Point 1 0.0 0.0 0.0
 Point 2 0.0 0.0 0.0
 Point 3 0.0 0.0 0.0
 Point 4 0.0 0.0 0.0
 Point 5 0.0 0.0 0.0

=====
 平均值 0.0 0.0 0.0

Freq.Hz 100 125 160 200 250 315 400 500 630
 Point 1 95.3 98.8 97.3 97.8 100.6 95.1 94.0 96.4 92.7
 Point 2 95.9 97.7 96.2 95.8 100.5 92.8 94.5 96.1 92.2
 Point 3 101.4 103.6 95.8 98.9 101.8 94.4 93.3 96.1 92.7
 Point 4 99.7 99.3 97.3 99.9 100.8 94.5 92.8 97.3 93.4
 Point 5 98.2 101.2 95.7 96.9 100.6 94.2 93.9 97.4 92.9

=====
 平均值 98.7 100.7 96.5 98.1 100.9 94.3 93.7 96.7 92.8

Freq.Hz 800 1000 1250 1600 2000 2500 3150 4000 5000
 Point 1 90.2 92.4 92.4 88.8 89.2 86.1 83.4 86.9 82.3
 Point 2 89.9 91.7 92.0 88.9 89.2 86.5 83.3 86.9 82.4
 Point 3 90.3 92.7 92.4 89.3 88.9 86.3 83.3 87.0 82.0
 Point 4 90.5 92.7 92.8 89.0 89.9 86.5 83.8 87.2 82.6
 Point 5 89.9 92.2 91.9 89.1 89.2 86.1 83.3 87.0 82.3

=====
 平均值 90.2 92.4 92.3 89.0 89.3 86.3 83.4 87.0 82.3

Freq.Hz 6300 8000 10 K
 Point 1 0.0 0.0 0.0
 Point 2 0.0 0.0 0.0
 Point 3 0.0 0.0 0.0
 Point 4 0.0 0.0 0.0
 Point 5 0.0 0.0 0.0

=====
 平均值 0.0 0.0 0.0

<< TL >> 2000.05.18 10:53:19

パラメータファイル:1FTL

結果ファイル:000518-1a

<< RT >> パラメータファイル:1FTL(1-1)

結果ファイル:000518-1

***** 受音室 *****
 Freq.Hz 50 63 80
 Point 1 0.0 0.0 0.0
 Point 2 0.0 0.0 0.0
 Point 3 0.0 0.0 0.0
 Point 4 0.0 0.0 0.0
 Point 5 0.0 0.0 0.0

=====
 平均值 0.0 0.0 0.0

Freq.Hz 100 125 160 200 250 315 400 500 630
 Point 1 90.6 94.1 81.7 77.8 76.2 72.1 67.9 67.6 59.9
 Point 2 89.9 92.1 84.3 79.2 75.8 71.1 68.3 68.0 60.5
 Point 3 91.3 93.1 82.3 79.5 77.8 71.2 67.2 67.4 60.2
 Point 4 94.2 89.8 81.6 80.0 76.7 72.4 67.4 67.7 59.6
 Point 5 94.5 91.1 81.4 80.9 76.1 71.3 67.8 67.8 60.3

=====
 平均值 92.5 92.3 82.4 79.6 76.6 71.7 67.7 67.7 60.1

Freq.Hz 800 1000 1250 1600 2000 2500 3150 4000 5000
 Point 1 52.9 53.2 50.1 44.6 44.2 41.4 38.5 36.0 26.2
 Point 2 53.0 52.7 50.1 44.8 44.3 41.3 38.3 35.9 26.1
 Point 3 52.8 53.0 50.0 44.8 44.4 41.2 38.1 35.8 25.6
 Point 4 53.3 52.8 50.0 44.3 44.0 41.1 37.6 36.4 26.1
 Point 5 53.3 52.8 50.5 44.7 44.0 40.9 38.4 36.8 26.5

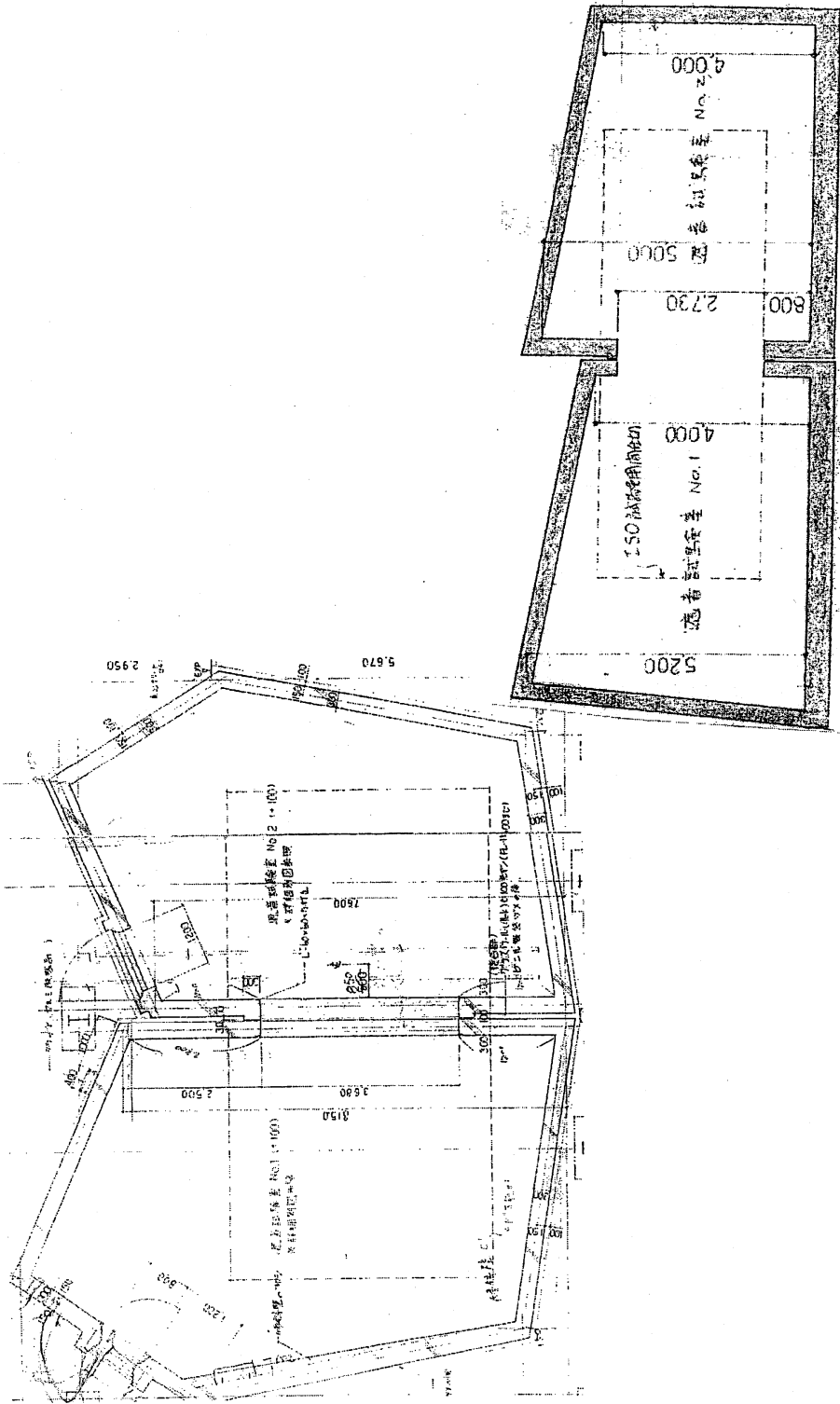
=====
 平均值 53.1 52.9 50.1 44.6 44.2 41.2 38.2 36.2 26.1

Freq.Hz 6300 8000 10 K
 Point 1 0.0 0.0 0.0
 Point 2 0.0 0.0 0.0
 Point 3 0.0 0.0 0.0
 Point 4 0.0 0.0 0.0
 Point 5 0.0 0.0 0.0

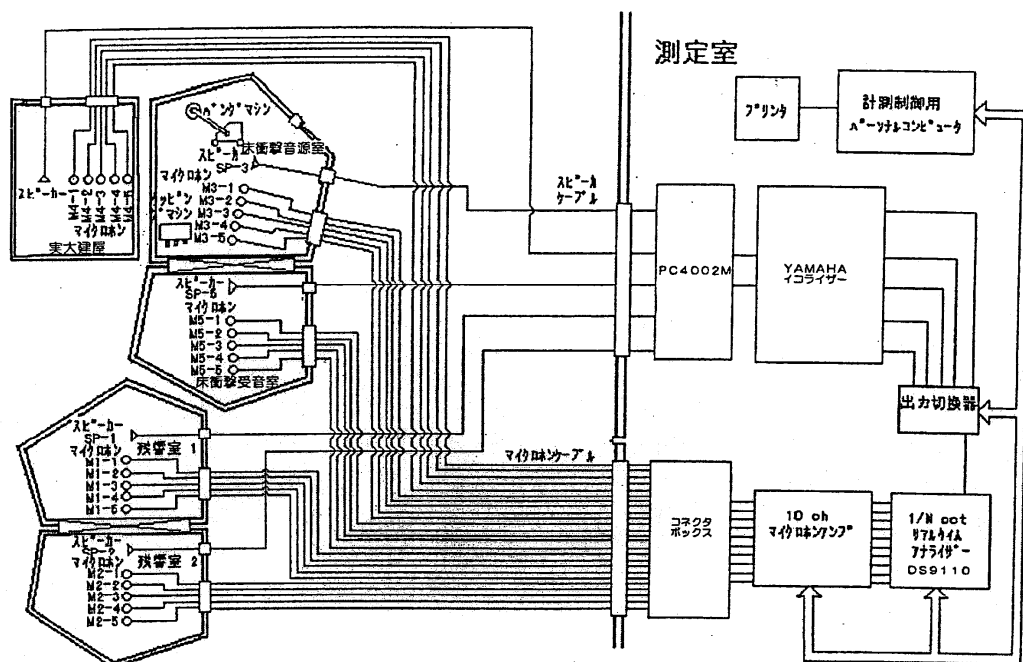
=====
 平均值 0.0 0.0 0.0

<< TL >> 2000.05.18 10:53:19
 ハ°ラメータファイル:1FTL 結果ファイル:000518-1a
 << RT >> ハ°ラメータファイル:1FTL(1-1) 結果ファイル:000518-1

| | | | | | | | | | |
|---------|-------|------|-------|-------|------|------|-------|------|-------|
| Freq.Hz | 50 | 63 | 80 | | | | | | |
| Point 1 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | | | |
| Point 2 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | | | |
| Point 3 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | | | |
| Point 4 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | | | |
| Point 5 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | | | |
| 平均 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | | | |
| 標準偏差 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | | | |
| 變動係数 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | | | |
| Freq.Hz | < 100 | 125 | 160 | 200 | 250 | 315> | < 400 | 500 | 630 |
| Point 1 | 11.32 | 6.13 | 6.37 | 7.44 | 7.07 | 7.53 | 7.33 | 7.26 | 6.58 |
| Point 2 | 8.45 | 6.01 | 6.64 | 6.71 | 7.16 | 7.29 | 7.21 | 6.97 | 6.58 |
| Point 3 | 9.60 | 6.43 | 6.81 | 7.95 | 7.22 | 7.63 | 7.27 | 6.89 | 6.58 |
| Point 4 | 8.49 | 5.66 | 7.74 | 6.87 | 7.31 | 7.68 | 7.54 | 6.84 | 6.89 |
| Point 5 | 7.84 | 6.11 | 7.09 | 7.75 | 7.08 | 7.27 | 7.12 | 6.71 | 6.56 |
| 平均 | 9.14 | 6.07 | 6.93 | 7.34 | 7.17 | 7.48 | 7.30 | 6.93 | 6.64 |
| 標準偏差 | 1.37 | .28 | .52 | .54 | .10 | .19 | .16 | .20 | .14 |
| 變動係数 | .15 | .05 | .08 | .07 | .01 | .03 | .02 | .03 | .02 |
| Freq.Hz | 800 | 1000 | 1250> | <1600 | 2000 | 2500 | 3150 | 4000 | 5000> |
| Point 1 | 6.22 | 5.29 | 5.00 | 4.76 | 4.21 | 4.07 | 3.09 | 2.90 | 2.47 |
| Point 2 | 5.91 | 5.48 | 5.12 | 4.73 | 4.46 | 4.09 | 3.37 | 2.83 | 2.45 |
| Point 3 | 6.00 | 5.58 | 5.14 | 4.70 | 4.41 | 4.12 | 3.30 | 2.86 | 2.43 |
| Point 4 | 5.99 | 5.37 | 4.90 | 4.88 | 4.39 | 4.10 | 3.23 | 2.87 | 2.44 |
| Point 5 | 6.00 | 5.51 | 4.99 | 4.77 | 4.38 | 3.99 | 3.35 | 2.89 | 2.47 |
| 平均 | 6.03 | 5.45 | 5.03 | 4.77 | 4.37 | 4.07 | 3.27 | 2.87 | 2.45 |
| 標準偏差 | .12 | .11 | .10 | .07 | .10 | .05 | .11 | .03 | .02 |
| 變動係数 | .02 | .02 | .02 | .01 | .02 | .01 | .04 | .01 | .01 |
| Freq.Hz | 6300 | 8000 | 10 K | | | | | | |
| Point 1 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | | | |
| Point 2 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | | | |
| Point 3 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | | | |
| Point 4 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | | | |
| Point 5 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | | | |
| 平均 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | | | |
| 標準偏差 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | | | |
| 變動係数 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | | | |



平面・断面図 [タイプ I 試験室 (第 1・第 2 残響室)]



ブロックダイアグラム図

使用機器一覧表

| 機器類 | 製造者 | 型番等 |
|-------------------|-------------------|-----------------------|
| 1/2インチバンド実時間分析器 | 小野測器 | DS9100 |
| グラフィックイコライザ | YAMAHA | Q2031A |
| パワーアンプ | YAMAHA | PC4002M |
| スピーカ | ELECTOR VOICE社 | EM-1502ER |
| 1/2インチマイクロホン | 小野測器 | MI-1231 |
| 1/2インチマイクロホンプリアンプ | 小野測器 | MI-3210 |
| 騒音計ユニット | 小野測器 | DS-9110 |
| パーソナルコンピュータ | COMPAQ | DESKPRO5133 |
| 音響校正器 (ピストンホン) | 小野測器 | SC-100 |
| アスマン通風乾湿球湿度計 | 佐藤計量 器製作所 | SK-RHG-S(気象庁検 定付き) |

室間音圧レベル差

| | | | |
|-------|--|--------|---------------|
| 計測名 | | W | 3680 [mm] |
| タイプ | | H | 2730 [mm] |
| 備考(1) | | 音源種類 | White AllBand |
| 備考(2) | | 気温 | 17.0 [°C] |
| 備考(3) | | 相対湿度 | 9 [%] |
| | | 計測開始日 | 2000年5月29日 |
| | | 計測開始時刻 | 16時35分4秒 |

音源稼働時音圧レベル

| 中心周波数 [Hz] | 音圧レベル [dB] | | | | | | | | | |
|---------------|------------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|------|------|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 100 | 107.5 | 107.1 | 106.1 | 106.3 | 106.8 | 72.0 | 72.4 | 70.4 | 71.5 | 71.6 |
| 125 | 108.8 | 108.2 | 109.5 | 109.6 | 107.3 | 70.0 | 68.5 | 67.5 | 66.7 | 67.9 |
| 160 | 107.0 | 108.3 | 106.3 | 107.6 | 109.4 | 64.2 | 64.8 | 65.8 | 63.4 | 63.3 |
| 200 | 104.5 | 107.0 | 104.3 | 104.8 | 104.0 | 60.3 | 59.4 | 61.1 | 59.6 | 59.8 |
| 250 | 107.3 | 107.3 | 107.5 | 107.6 | 106.9 | 55.8 | 57.0 | 56.5 | 57.6 | 56.3 |
| 315 | 108.3 | 109.6 | 108.1 | 109.1 | 109.0 | 53.0 | 53.2 | 52.4 | 53.5 | 53.6 |
| 400 | 108.9 | 108.9 | 109.0 | 108.6 | 108.7 | 50.4 | 50.8 | 51.1 | 50.8 | 51.9 |
| 500 | 107.1 | 107.6 | 107.8 | 108.1 | 108.4 | 46.7 | 46.5 | 46.1 | 47.3 | 46.2 |
| 630 | 108.3 | 108.1 | 108.5 | 108.3 | 108.2 | 43.0 | 42.8 | 43.3 | 43.4 | 43.0 |
| 800 | 108.3 | 107.7 | 107.6 | 108.3 | 107.2 | 39.7 | 39.5 | 39.6 | 39.8 | 40.0 |
| 1000 | 108.1 | 108.1 | 106.9 | 107.9 | 108.2 | 37.4 | 37.4 | 37.4 | 37.6 | 37.4 |
| 1250 | 108.0 | 107.8 | 107.5 | 107.6 | 108.6 | 34.8 | 34.5 | 35.0 | 35.0 | 34.6 |
| 1600 | 106.9 | 106.6 | 106.3 | 107.0 | 106.7 | 31.5 | 31.7 | 31.9 | 31.7 | 31.6 |
| 2000 | 105.5 | 105.4 | 104.2 | 105.5 | 105.2 | 29.0 | 28.7 | 28.8 | 29.1 | 28.7 |
| 2500 | 108.9 | 108.0 | 106.3 | 108.7 | 108.3 | 28.3 | 27.9 | 28.9 | 29.9 | 27.8 |
| 3150 | 108.9 | 108.1 | 105.6 | 108.3 | 107.6 | 28.3 | 28.0 | 29.4 | 29.9 | 27.8 |
| 4000 | 110.1 | 108.8 | 106.8 | 109.7 | 108.3 | 28.7 | 28.5 | 28.4 | 28.8 | 28.6 |
| 5000 | 109.7 | 107.9 | 106.0 | 108.3 | 107.1 | 28.5 | 28.0 | 28.0 | 28.3 | 28.1 |

受音室音圧レベル差

| 中心周波数 [Hz] | 稼働時平均 [dB] | 停止時平均 [dB] | 差 [dB] |
|---------------|---------------|---------------|-----------|
| 100 | 71.6 | 22.6 | 49.0 |
| 125 | 68.1 | 27.4 | 40.8 |
| 160 | 64.3 | 21.8 | 42.6 |
| 200 | 60.0 | 16.3 | 43.7 |
| 250 | 56.6 | 12.2 | 44.5 |
| 315 | 53.1 | 8.9 | 44.3 |
| 400 | 51.0 | 7.3 | 43.6 |
| 500 | 46.6 | 6.3 | 40.3 |
| 630 | 43.1 | 6.1 | 37.0 |
| 800 | 39.7 | 6.4 | 33.4 |
| 1000 | 37.4 | 6.8 | 30.6 |
| 1250 | 34.8 | 7.4 | 27.4 |
| 1600 | 31.7 | 7.9 | 23.8 |
| 2000 | 28.9 | 8.6 | 20.2 |
| 2500 | 28.6 | 9.2 | 19.4 |
| 3150 | 28.7 | 9.8 | 18.9 |
| 4000 | 28.6 | 10.4 | 18.3 |
| 5000 | 28.2 | 10.7 | 17.5 |

室間音圧レベル差

| 中心周波数 [Hz] | 音源室平均 [dB] | 受音室平均 [dB] | 差 [dB] |
|---------------|---------------|---------------|-----------|
| 100 | 106.8 | 71.6 | 35.2 |
| 125 | 108.7 | 68.1 | 40.6 |
| 160 | 107.7 | 64.3 | 43.4 |
| 200 | 104.9 | 60.0 | 44.9 |
| 250 | 107.3 | 56.6 | 50.7 |
| 315 | 108.8 | 53.1 | 55.7 |
| 400 | 108.8 | 51.0 | 57.8 |
| 500 | 107.8 | 46.6 | 61.2 |
| 630 | 108.3 | 43.1 | 65.2 |
| 800 | 107.8 | 39.7 | 68.1 |
| 1000 | 107.8 | 37.4 | 70.4 |
| 1250 | 107.9 | 34.8 | 73.1 |
| 1600 | 106.7 | 31.7 | 75.0 |
| 2000 | 105.2 | 28.9 | 76.3 |
| 2500 | 108.0 | 28.6 | 79.5 |
| 3150 | 107.7 | 28.7 | 79.0 |
| 4000 | 108.8 | 28.6 | 80.1 |
| 5000 | 107.8 | 28.2 | 79.6 |

